

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和03年09月07日

計画の名称	碧南市における公共下水道の普及促進														
計画の期間	平成28年度 ~ 令和02年度 (5年間)												重点配分対象の該当		
交付対象	碧南市														
計画の目標	公共下水道の環境基盤整備の推進を図り、快適な生活環境の実現を図る。														
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		529	A	529	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H28当初)	(H30末)	(H32末)
1	総人口に対して公共下水道を利用できる人口の割合（下水道処理人口普及率）を72.3%（H28当初）から74.9%（H32末）に増加 総人口に対して公共下水道を利用できる人口の割合（下水道処理人口普及率）を算出する。 下水道処理人口普及率（％）＝公共下水道処理区域内人口（人）／行政人口（人）	72%	75%	75%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	碧南市	直接	碧南市	管渠（ 污水）	新設	新川第 2 処理分区公共下 水道整備事業（未普及）	管渠 L=700m	碧南市	■	■				77		-
	A07-002	下水道	一般	碧南市	直接	碧南市	管渠（ 污水）	新設	西山第 2 処理分区公共下 水道整備事業（未普及）	管渠 L=9,200m	碧南市	■					144		-
	A07-003	下水道	一般	碧南市	直接	碧南市	管渠（ 污水）	新設	西山第 4 処理分区公共下 水道整備事業（未普及）	舗装復旧 A=600㎡	碧南市	■					1		-
	A07-004	下水道	一般	碧南市	直接	碧南市	管渠（ 污水）	新設	大浜権現処理分区公共下 水道整備事業（未普及）	管渠 L=2,500m	碧南市	■	■	■	■	■	100		-
	A07-005	下水道	一般	碧南市	直接	碧南市	管渠（ 污水）	新設	鷺塚第 1 処理分区公共下 水道整備事業（未普及）	管渠 L=3,800m	碧南市	■					114		-
	A07-006	下水道	一般	碧南市	直接	碧南市	管渠（ 污水）	新設	鷺塚第 2 処理分区公共下 水道整備事業（未普及）	管渠 L=6,700m	碧南市	■					55		-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-007	下水道	一般	碧南市	直接	碧南市	管渠（ 汚水）	改築	管渠点検（改築更新）	調査延長 L=20.4km	碧南市		■	■	■	■	38		-
											小計						529		
											合計						529		

事後評価

○ 事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

碧南市開発水道部において実施

事後評価の実施時期

事業終了後、令和３年７月実施

公表の方法

碧南市ホームページに掲載

○ 事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

公共下水道を利用できる人口の割合が増加し、快適な生活環境の実現に寄与した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○ 特記事項（今後の方針等）

引き続き、公共下水道の環境基盤整備を推進し、快適な生活環境の実現を図る。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道処理人口普及率		
	最 終 目標値	75%	本計画により整備を進めた場所とは別に、重点計画に移行した公共下水道の普及促進整備が進捗したため、最終実績値を上回ることとなった。 。
	最 終 実績値	82%	



